


公益社団法人 北海道社会福祉士会 子ども未来部会
子どもの未来を考えるセミナー03 in はこだて

○開催目的

子どもの貧困、いじめや不登校、児童虐待、社会的養護、障がい児支援、親や世帯の複合課題などと制度をまたいで課題が山積するなか、本会では、未来ある子どもたちが安心して成長できる社会の構築を図ることを目的として2016年より子ども未来部会を設置しています。

本部会では、子どもの福祉に関わる様々な課題に対し、専門職である社会福祉士が出来ることを軸のひとつとして、セミナーや学習会などを開催するとともに「つながり」の創出も行なっているところです。

これからの「子どもの支援」においては、妊娠期からの切れ目のない支援や包括的な分野を横断した各機関の連携強化が求められていますが、必ずしも十分には機能せず、虐待により幼き命が失われるという悲しい既知の事実もあります。

初めての地方都市開催となる第3回目の本セミナーは、『チャイルドファーストはこだて』（医療、福祉、教育、行政、司法などと子どもに関連する職種が参加する勉強会）に携わっている函館中央病院 小児科医長である石倉亜矢子氏をお招きし「周産期からの連携」について、これまでの実践や課題などについてご講演をいただくとともに、地域において子どもの支援に携わっている方々と「多機関連携のあり方」について意見交換も行ない、関心のある皆様と一緒に考え、つながりができることを目的に開催いたします。

○日 時 令和元年9月1日（日曜日） 10：00から17：00まで

○会 場 社会福祉法人函館厚生院 函館中央病院 南棟8階 講堂 （函館市本町33-2）

○内 容

9：30～	受 付
10：00～	開会・開催挨拶
10：10～	講 演 「子どもを取り巻く環境に対する周産期からの連携（仮）」 講 師：函館中央病院 小児科医長 石倉 亜矢子 氏
12：00～	休 憩
13：00～	報 告 「子ども未来部会におけるこれまでの取組みについて」 報告者：石川 美佐絵（子ども未来部会委員）
13：15～	シンポジウム「地域における子どもを支援する多機関連携のあり方について」 シンポジスト：北海道函館児童相談所、函館市子ども未来部次世代育成課 SSW の会、道社会福祉士会子ども未来部会委員 助言者：函館中央病院 小児科医長 石倉 亜矢子 氏 進 行：斉藤 麻衣（子ども未来部会委員）
15：15～	休 憩
15：30～	がやがやタイム（ワールドカフェ） 「未来ある子どもたちに私たちができること～繰り返される児童虐待に想いを寄せて～」
～17：00	終 了

○講師紹介

石倉 亜矢子 氏（函館中央病院 小児科医長）

神奈川県生まれ 東北大学医学部卒業

北海道大学小児科医局、市立旭川病院、市立千歳市民病院などを経て函館中央病院

日本小児科学会専門医・指導医、日本虐待医学会代議員、日本子ども虐待防止学会員

○参加対象 本会会員、子ども家庭福祉や医療に携わる方、各機関との連携に関心がある方

○定 員 80名（定員になり次第、締め切ります）

○参加費 会 員：2,000円（入会申込中も含む）

非会員：3,000円

学 生：無料

○申込方法

（1）所定の「参加申込書」（3頁記載）に必要事項をご記入の上、「郵便振替払込受領証」の写しを添付しFAXまたは郵送にてお申込み下さい。

（2）参加費を所定の口座（2頁記載）へお振込みください。

- ・参加費は原則、前払いとなります。
- ・一度振り込まれた参加費は原則、返金いたしません。
- ・振込用紙は、郵便局に備え付けの「青色払込取扱票」をご使用ください。
- ・振込手数料は、各自ご負担ください。
- ・通信欄に「子どもの未来を考えるセミナー」と忘れず明記してください。

< 参加申込先・問い合わせ先 >

公益社団法人 北海道社会福祉士会 事務局 （ 平日 9:30~16:30 ）

〒060-0002 札幌市中央区北 2 条西 7 丁目 かでる 2.7 4 階

電話 011-213-1313 FAX 011-213-1314 メール info@hokkaido-csw.or.jp

< 振込先 >

*郵便口座番号 02720-3-64711

名 義 公益社団法人 北海道社会福祉士会

*他金融機関からの振込用口座番号

ゆうちょ銀行 二七九店（279） 当座0064711

○申込締め切り 令和元年8月23日（金曜日）

